

島根國道 Ⅱ 松江新大橋（國道十九號線）

松江市内國道十九號線ハ伊勢宮町和多見町ニ於テ幅員一四米、東本町ニ於テ二〇米ヲ有スレ共大橋川ニ遮斷サレ兩町ヲ連結スル橋梁ナク現在車馬ノ交通ハ上流大橋ニヨルノミニシテ其ノ下流新大橋ハ明治四十三年松江大橋改架ノ際仮橋トシテ架設シタルモノニシテ腐朽甚タシク昭和二年以來車馬ノ交通ハ禁止サレ居ル狀態ニシテ交通上ノ不便ハ因ヨリ産業ノ進展ニ影響スル所尠ナカラス之カ橋梁架設ノ要切ナルモナリ依テ昭和八年度國直轄工事トシテ之ヲ施行スルコト、ナレリ

昭和八年度事業

工費三拾萬圓（下）ヲ以テ松江市伊勢宮町和多見町ト全東本町トノ國道ヲ連絡スル新大橋ヲ架設スルモノニシテ橋長一四〇米五徑間ニシテ中央及兩端徑間ニ鉸ヲ插入シ中央最大徑間ヲ三二米トス、全幅員ヲ一三、七〇米トシ歩車道ノ區別ヲ設ケ車道ヲ七、七米歩道ヲ有効二、五米トナス、橋床ハ鐵筋混凝土床版、主桁六本橋脚ハ深サ約一四、五米ノ鐵筋混凝土井筒ヲ以テ水底地盤下約一一米ニ在ル砂利層ニ達セシメ橋台ハ杭打基礎扶壁式鐵筋混凝土

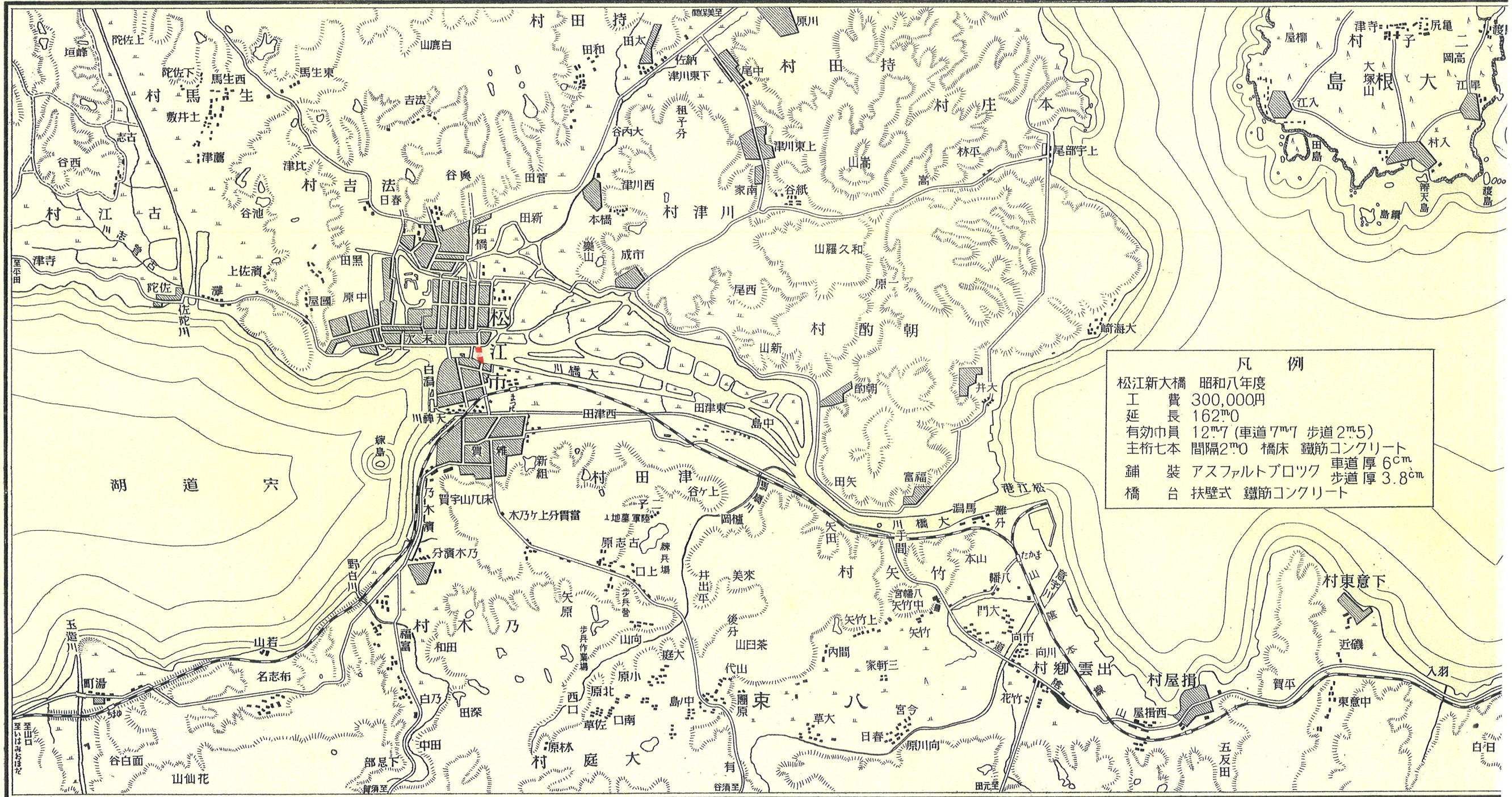
土橋台トス、橋面ハ歩車道共アスファルトプロック舗装トナス
 右岸國道取付箇所ニ斜長六、六米斜幅一八、六米ノ鐵筋混凝土床版コンクリート橋台ノ
 工形鋼桁式陸橋ヲ架設ス、取付道路ハ延長左岸七〇米、右岸八^{六、八、七}米トス
 本工事ハ昭和八年六月十六日着手シ目下施行中ナリ

國道十九號線 (島根縣)

| 事業年度 | 昭 和 八 年 | 發 事 業 | 產 業 開 業 | 橋 | | 工 | | 工 | | 工 | | 工 | | 工 | | | | |
|------|------------------|-------------|------------------|-----|------|-----|----|----|----|----|-------|--------------|----------|-----------|----|-------|--------|-----|
| | | | | 間 | 式 | 長 | 延 | 員 | 車 | 步 | 費 | 算 | 算 | 日 | 日 | 者 | 均 | |
| 昭和八年 | 六月十六日 | 松江市新大橋 | 松江市至東本町 | 鋼桁式 | 一〇〇米 | 二〇米 | 七米 | 七米 | 二米 | 五米 | 鐵筋混凝土 | アスファルトプロック舗装 | 五〇〇、〇〇〇圓 | 昭和八年六月十六日 | 施行 | 八月未現在 | 四、六七五人 | 六一人 |

九號線島根國良工事平圖

縮尺五萬分之一

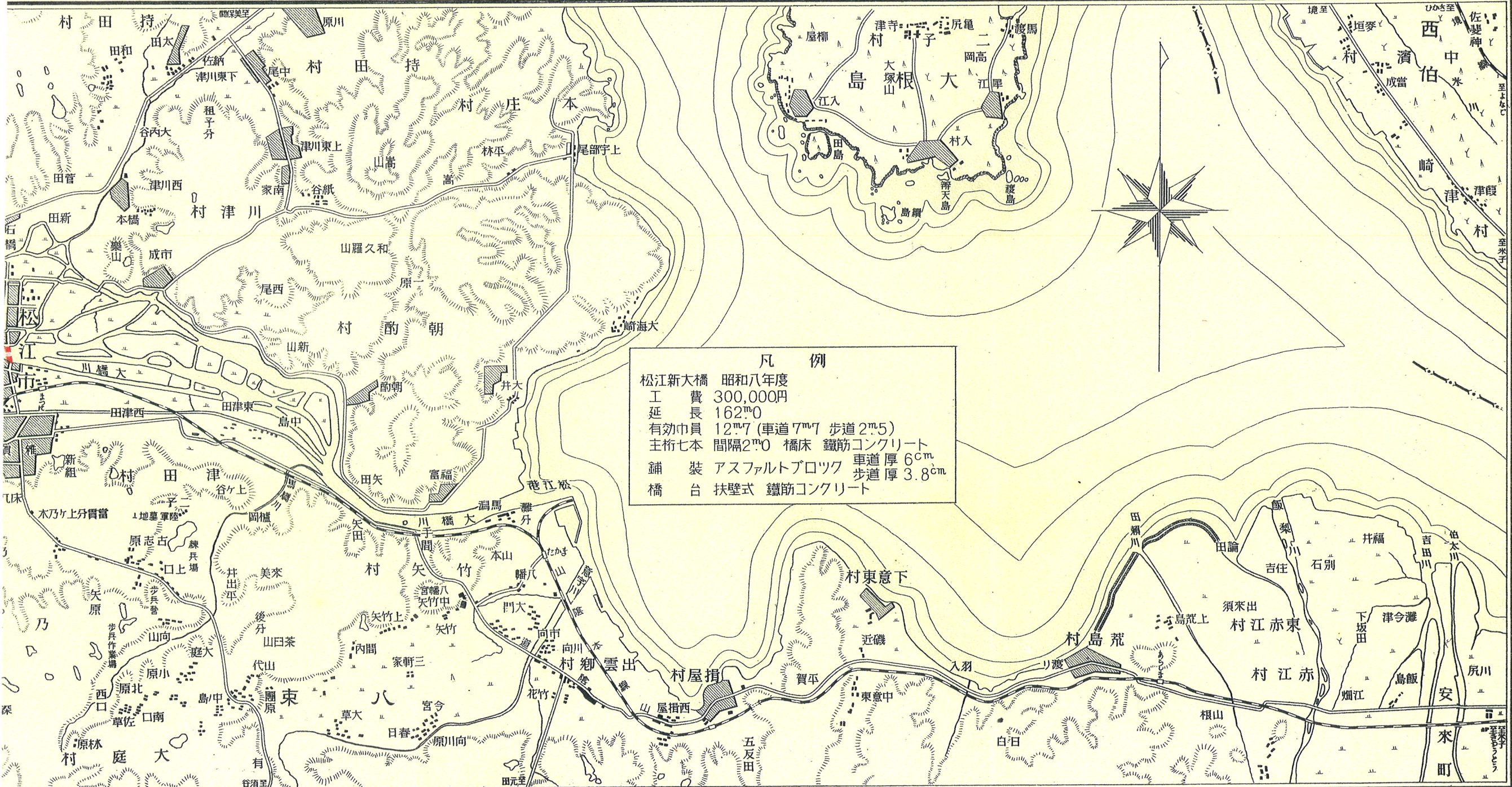


凡例

| | |
|-------|---|
| 松江新大橋 | 昭和八年度 |
| 工費 | 300,000円 |
| 延長 | 162 ^m 0 |
| 有効巾員 | 12 ^m 7 (車道7 ^m 7 歩道2 ^m 5) |
| 主桁七本 | 間隔2 ^m 0 橋床 鐵筋コンクリート |
| 舗装 | アスファルトブロック 車道厚6 ^{cm} |
| 橋台 | 扶壁式 鐵筋コンクリート |

第拾九號島根國道改工良事平圖

縮尺五萬分



凡例

松江新大橋 昭和八年度
 工費 300,000円
 延長 162^m0
 有効巾員 12^m7 (車道 7^m7 歩道 2^m5)
 主桁七本 間隔2^m0 橋床 鐵筋コンクリート
 舗装 アスファルトブロック 車道厚 6^{cm}
 橋台 扶壁式 鐵筋コンクリート